

【問い合わせ先】
島根県病害虫防除所 [担当：奈良井・永野・澤村]
TEL：0853-22-6772
FAX：0853-24-3342

令和5年度 病害虫発生予察情報 技術情報第4号

令和5年7月18日
島 根 県

水稲 ニカメイチュウの発生状況について

水稲の茎を加害するニカメイチュウ（第1世代幼虫）の発生が平年に比べて多くなっています。現地では発生状況の把握に努めるとともに、適切な防除をお願いします。

記

1. 発生状況と今後の予想

- 1) 7月中旬の巡回調査では、発生ほ場率は28.3%（平年4.3%）、被害株率は1.74%（平年0.17%）と過去10年間で最も高い（図1）。
- 2) 7月第2半旬までの予察灯（出雲市:60W白熱灯）、フェロモントラップ（出雲市）における誘殺数は平年並みである（図2）。
- 3) 向こう1か月の気象は、本種の発生を抑制する要因とはならないと考えられ、発生量は多いと予想される。

2. 防除対策及び防除上の注意事項

本田散布は第2世代幼虫については第1世代成虫発蛾最盛期（7月第6半旬）から1週間後に散布する。被害の多発生が予想される時は、発蛾最盛期から3～4週間後（分散直前）に更に1回散布する

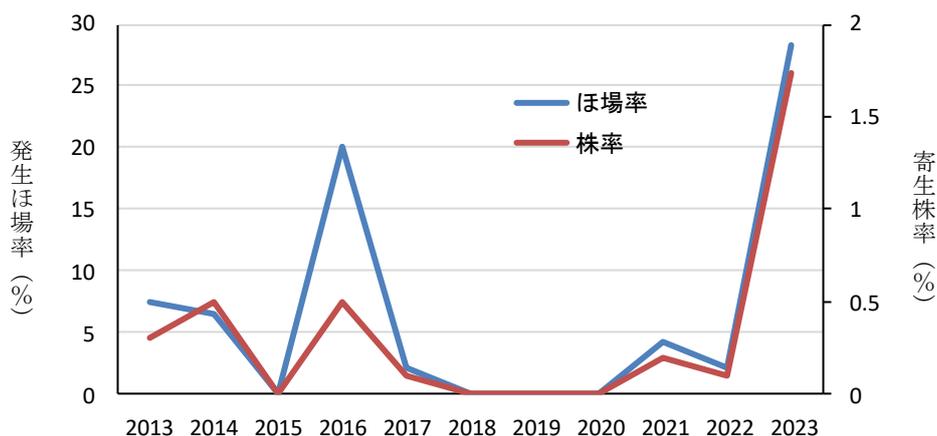


図1 ニカメイチュウの発生ほ場率と寄生株率

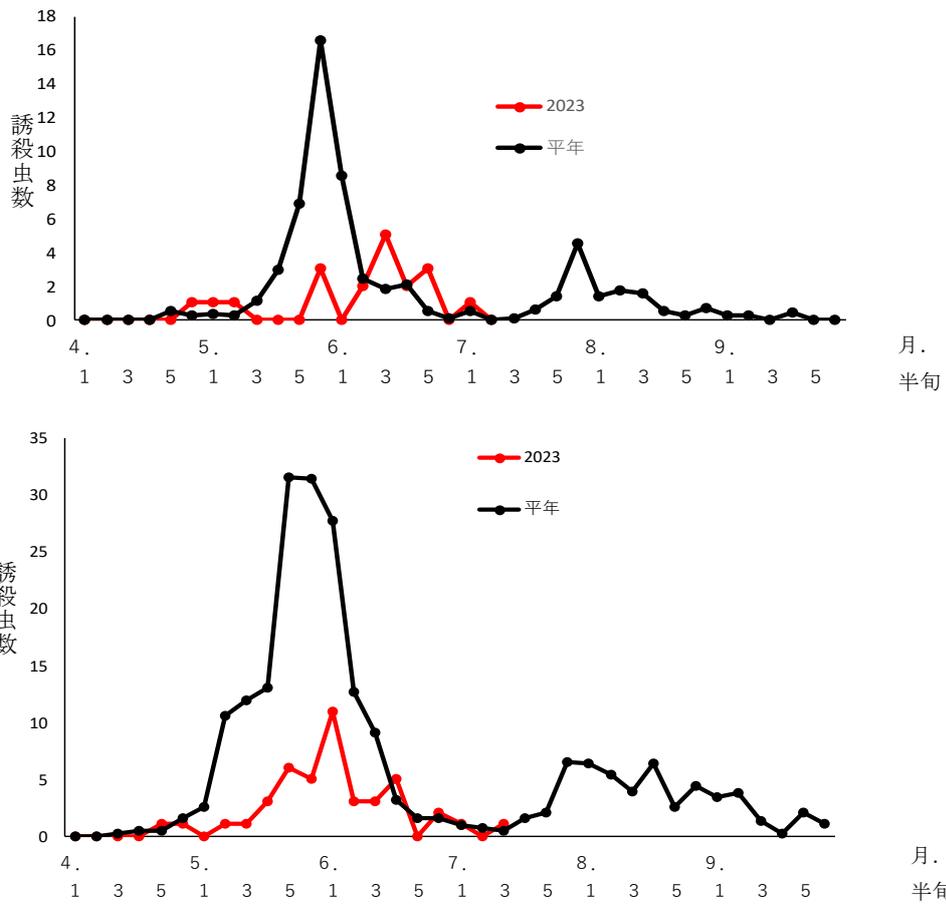


図2 ニカメイチュウの予察灯（上図）とフェロモントラップ（下図）における誘殺状況



図3 ニカメイチュウ成虫(左)と第2世代幼虫による倒伏被害(中)、茎中の幼虫と被害(右)